

## 地域で祝う「敬老の日」

9月15日～18日、公民館や公会堂など市内約50会場で、75歳以上の皆さんを招いて、敬老会が行われました。市内の75歳以上は、7,836人。各会場では、式典に引き続き、子ども

たちによる作文朗読や地域の皆さんの舞踊、楽器演奏など趣向を凝らした余興などが披露され、長寿を祝いました。参加した皆さんは、時間を忘れ、楽しいひとときを過ごしました。



## エコパがサーキットに

9月12日～15日、エコパで「全日本学生フォーミュラ大会」が行われました。

韓国や台湾など海外チームを含めた61チームが参加。学生たちが約1年の期間をかけて製作した小型レーシング

カーの企画力や設計、走行性能などを競いました。

地元袋井市からも静岡理工科大学が出場。スポーツマンシップ賞、ユニークデザイン特別賞(第3位)を受賞し、総合成績は33位でした。



## プロから学ぶ庭木のせん定

9月15日、花と緑の知識や技術を学ぶ「ふくろい花みどり倶楽部緑コース」の開講式に続き、講義と実習が行われました。庭師を講師に、せん定のポイントなどを教わりながら、マキヤツバキのせん

定を実習。参加した皆さんは、最初は恐る恐るはさみを動かしていましたが、こつを覚えるとリズムミカルにはさみを動かし、せん定した木は見違えるようにすっきりしていました。



## 元気で帰ってきてね!

9月22日、浅羽海岸で市内の親子70組180人が参加して、アカウミガメの放流会が行われました。

参加した皆さんは、砂浜を車が走り、卵が割られてしまうことやアカウミガメを取り巻く厳しい環境などについて学んだ後、アカウミガメを一齐に放流。海に向かって歩き出す小ガメを「元気でねーまた帰ってきてね」と波の中に消えるまで見送っていました。



## マッサージで気分すっきり

9月16日、袋井南公民館で、はり・きゅう・マッサージの無料サービスが行われました。このサービスは、市視覚障害者福祉会が実施したもので、会場を訪れた約

30人が日ごろの疲れをいやしました。福祉会では、「施術にも国家資格や免許が必要。技術の安心・安全のため、免許を持った業者を利用してください」と呼び掛けていました。

